

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

(1) 花いっぱい運動 第4学年（6～7月）

目的：地域の施設へ贈ることをめあてに心を込めて育てた花を福祉施設（サンフレンズ、南大牟田病院、駛馬地区公民館、あやめの里）へ届けること。

活動内容

- ・施設に届けたい夏の花を選ぶ。
- ・福祉協議会や公民館関係者等の支援を受けながら、花苗（ガザニア、メランポジウム、ニチニチソウ等）をプランターに植える。
- ・水かけ等の世話をして、育てる。
 - ・福祉協議会や公民館関係者の支援を受けながら、地域の施設に花（プランター）を届ける。



【地域の方と一緒に花の苗植え】



【水かけ】



【願いを添えて】



【地域の施設へプレゼント】



(2) 一人暮らし訪問 第5・6学年（9月）

目的：校区の一人暮らしの方に対して、自分たちにできることは何かを考え、それを温かい心で実行すること。

活動内容

- ・駛馬南小校区や大牟田市の高齢化の実態を知り、自分たちにできることを考える。
- ・一人暮らしの方へ届けるプレゼントと手紙を準備する。
- ・公民館関係者や民生委員さん、PTA 地域委員さん等の支援を受けながら、一人暮らしの方の家を訪問する。
- ・訪問体験をもとに、更に自分たちにできることを考え、実行する。



【自分たちにできることは】



【贈り物の準備】



【お年寄り宅を訪問】



【校区つながりマップ作成】



【全校でのお便り大作戦】

(3) エンジョイ日本のでんとう（ミニ門松づくり） 第3学年（12月）

目的：地域の施設へ贈ることをめあてに心を込めて作ったミニ門松を福祉施設（サンフレンズ、大牟田南病院、駛馬地区公民館、あやめの里）へ届けること。

活動内容

- ・ 門松に込められた先人の思いや願いを調べる。
- ・ 福祉協議会や公民館関係者等の支援を受けながら、ミニ門松を作る。
- ・ 福祉協議会や公民館関係者等の支援を受けながら、地域の4施設にミニ門松を届ける。

